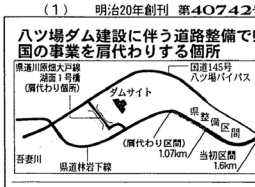
（1）　明治20年創刊　第40742号　（明治25年3月28日第三種郵便物承認）　（日刊）

上毛新聞

本社・編集局　〒371-8666　前橋市古市町1-50-21　上毛新聞社
毛新聞社
電話　代表(027)254-9933　広告(027)254-9944　総務(027)254-9966　販売(027)254-9977　業務(027)254-9988　編集(027)254-9911　ファクシミリ　広告(027)254-9955　総務(027)254-9966　販売(027)254-9977　業務(027)254-9988　編集(027)254-9911　郵便振替　00190-2-3131　上毛新聞社　2008年

八ツ場ダム建設に伴う道路整備で県が国の事業を肩代わりする個所



八ツ場ダム建設で県道路整備
国事業〝肩代わり〟
第1弾は県道林岩下線2・67キロ
工期延長受け　開通早め地元支援

八ツ場ダム建設に伴う関連道路整備で、県は国土交通省整備部分の工事を一部受託し、県分として整備に乗り出す。工期が五年延長され、道路などインフラ整備の遅れが地元の生活や経済に影響しかねないことから、国の事業を〝肩代わり〟して整備を急ぐ。着手済みの公共事業で国と県が役割分担を変更するのは異例。第一弾として、国と分担整備する県道林岩下線での県分を延長し、早期開通を目指す。県は受託を拡大する方向で検討している。

県道林岩下線は延長八・五四キロ。当初は国が六・九四キロ、県が一・六キロの分担で整備することになっていたが、県が整備する距離を二・六七キロに延長し、二〇一〇年度中の開通を目指す。ダム湖面に架かる予定の県道川原畑大戸線・湖面1号橋も国から県に整備主体を変更した。

県は工事の発注作業や監理業務など事務作業を請け負うことが中心で、今回の受託は国交省への人員支援の側面が強い。県道林岩下線の総事業費は三百十二億円だが、ダム事業として事業費が支出されるため、県が負担する事業費に変更はないという。

ダム周辺のインフラ整備は国が中心となり整備を進めるが、ダムの工期が五年延長されたことを受け、県や地元の長野原、東吾妻両町はインフラ整備が遅れることを不安視する。全事業を二〇一五年度までに確実に完了するため、県は水没地域住民の生活再建支援に加え、整備そのものに積極的にかかわる必要があると判断した。

また、県は十月一日付で現地事務所に用地買収の専門官を配置した。県事業だけでなく、国事業の用地買収でも地元との調整役を担い、事業を円滑に進めたい考えだ。

県特定ダム対策課は「県ができるものはなるべく国に協力し、ダムの完成を急ぎたい」とし、同省と協議した上で対象事業を拡大する方針。国交省八ツ場ダム工事事務所は「県がこれまで以上に積極的に協力してくれて感謝している」と話している。

ふるさと納税　県と26市町村導入
寄付申し込み計5200万円に
10町村も準備・検討　PRで負担増も

豆学典　**制度**　出身地や応援したい都道府県、市町村に寄付すると、居住地の個人住民税などが軽減される仕組み。四月の地方税法改正で導入された。五千円以上の寄付が対象で、住民税額の約一割を上限に、寄付額から五千円を引いた額が翌年度に控除される。

ふるさと納税＝豆学典＝の受け入れ態勢を県と二十六市町村が整備し、十町村が準備・検討中であることが上毛新聞社の調べで分かった。これまでに申し込みのあった寄付は計三百八十件、五千二百万円。一人の寄付の最高額は草津町の四千万円で、最多件数は嬬恋村の二百七件（三百八万円）だった。歳入が減る中、制度は貴重な財源になり得るとあって、市町村によっては特典を設けたり、使途に工夫を凝らすなど、寄付誘致に熱を入れている。

総額で百万円を超す寄付があったのは草津町と嬬恋村のほか、太田市、中之条町、片品村の五市町村。草津町では制度を開始した今月一日、同町の女性(92)から「八月にとになった長男の遺志」として、遺産四千万円の寄付があった。

合併協議を進めている二町は実施しない考え。財政状況が厳しい中、各自治体は地域色を前面に出した使途メニューを用意。ふるさとを思う気持ちに訴えている。県は「絹産業遺産群の世界遺産登録運動、草津白根と温泉文化の保護」を設定。神流町は「福祉目的」とするところを、「ふるさとの『父ちゃん、母ちゃん』応援事業」とするなど、ユニークな名称でPRする。

特典を設けたのは片品村など五市町村。同村は「尾瀬の郷福袋」として、季節の野菜の詰め合わせやスキー場のリフト券、宿泊施設の割引券など六種類の中から選んでもらえる特典を用意。これまで三百三件、二百五十五万円の寄付を集めた。このほか、一万円以上の寄付に対し、富岡市が富岡製糸場の招待券二枚、安中市が雑水製糸製の絹のタオルを贈るなどしている。

六、七の両日実施した調査時点で、九市町村は寄付がゼロ。県は六件、計九万八千円にとどまっている。こうした自治体の多くはホームページや広報紙でのPRが主体で、県外在住者へのアピールを「検討中」とするところが多かった。

寄付による収入が予想できないため、制度のアピールに経費を掛けづらい事情もある。嬬恋村は村内の別荘六千八百軒の所有者にパンフレットを送付、三百万円を超す寄付申し込みを受けた。だが、郵送代だけで約七十万円。「赤字になる可能性もあった」という。

制度の問題点として、大泉町は「ほかの地域から来ている人が多い自治体は収入減になる可能性が高い」と憂慮。「受益者負担の原則が崩れる」「振り込み詐欺のような手段に使われることが心配」と指摘する自治体もあった。

嬬恋207件最多／草津最高額1口4000万

食品トラブル
即時の通報義務化
県条例改正へ　製造や輸入業者に

県は事故米の不正転売や汚染物質メラミンの食品への混入などを受け、県食品生活施行条例を改正し、食品の製造、輸入、加工に健康被害などの情報の報告を義務付ける。食品被害の情報を迅速に把握、対応するのが狙い。県議会十二月定例会に提案し、二〇〇九年度当初までの施行を目指す。

改正案には、県内の関連業者に消費者から寄せられた健康被害や有害物質が混入した違反食品の情報について報告するよう指導はしていたが、明文化されていなかった。情報の隠ぺいなど悪質な違反には行政指導する。

中国製冷凍ギョーザ事件や食品偽装など相次ぐ食に関する事件を受け、国は、各都道府県に対し、関連条例を改正し、業者への報告を義務化するようガイドラインを示していた。

食品表示
中核市に指定　来年4月に　政府

政府は九日の事務次官会議で、来年四月一日に前橋市、大津市、兵庫県尼崎市、三市を中核市に指定することを決めた。十日に閣議決定する。これにより中核市移行について「二千百項目を超える移譲事務を最大限に生かし、より層行政サービスの向上は四十一市となる。

前橋市の高木政夫市長は「ほかの地域から来ている人が多い自治体は収入減になる可能性が高い」と憂慮。「受益者負担の原則が崩れる」「振り込み詐欺のような手段に使われることが心配」と指摘する自治体もあった。

色鮮やか　赤、黄色　赤城山　大沼周辺

富士見村赤城山の大沼周辺ではモミジやシラカバなどが赤や黄色に染まり、訪れた人たちの目を楽しませている＝写真。

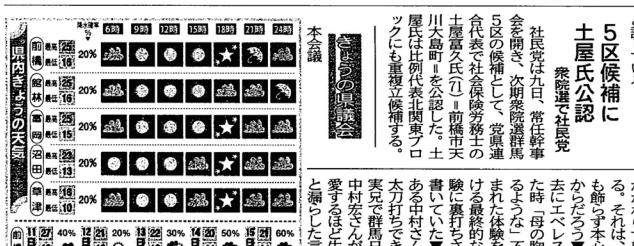
富士見村産業課によると、今年は例年より1週間ほど早め。「一日の温度差が大きいため色づきもいい」という。

セルフ卸しマスト

がん化ないiPS細胞
③性幹細胞（iPS細胞）を、がん化の恐れがあるウイルスを全く使わずにつくることに京都大の山中伸弥教授らのチームが

さまざまな組織に成長する人工多能性幹細胞（iPS細胞）を、がん化の恐れがあるウイルスを全く使わずにつくることに京都大の山中伸弥教授らのチームが

県内きょうの天気



きょうの県議会
本会議

5区候補に土屋氏公認
衆議選で社民党

社民党は九日、常任幹事会を開き、次期衆院選群馬5区の候補として、党県連代表で社会保険労務士の土屋富久氏(71)＝前橋市天川大島町＝を公認した。土屋氏は例代表北関東ブロックにも重複立候補する。

社民党は九日、常任幹事会を開き、次期衆院選群馬5区の候補として、党県連代表で社会保険労務士の土屋富久氏(71)＝前橋市天川大島町＝を公認した。土屋氏は例代表北関東ブロックにも重複立候補する。

本人は「中村さんがいつも飾らず本心で語ってくれたからだろう▼原稿の中で、過去にエベレストで遭難しかけた時、『母の胸元で抱かれているような』不思議な世界に包まれた体験を語り、雪崩を避ける最終的なものは『長い経験に裏打ちされた直感力』と書いていた▼慎重さに定評のある中村さんをもってしても大刀打ちできなかった事故。実元で群馬日野自動車会長の中村宏さんが「山を愛すれば愛するほど生きてなきゃ…」と帰らした言葉が耳に残る。

上山春秋

ヒマラヤ高峰で今月一日に雪崩に遭い亡くなった前橋市出身の中村進さん(62)の遺体がきのう夜、家族に付き添われて帰国した▼これまで北極点、南極点に到達し、エベレスト頂上からは世界初の衛星生中継に成功したテレビのディレクター・カメラマン。最近ふるさとの赤城山麓で登山の塾を開き、この一年は毛新聞「視点　オピニオン21」の執筆者の一人だった▼直接会う機会はなかったが、原稿をめぐり電話で度々話した。その初めてのやりとりが忘れられない。一部手直しをさせていただいた個所について受けた返答。「きれいな文章にしてもらいました。でも、こうなると僕じゃいて思うんですよ」▼素朴で穏やかな調子だった。その声に親近感を覚えてから十カ月ほどたった今、「生きてなきゃ…」という言葉が耳に残る。

東京オリンピックが開幕　1964（昭和39）年
きょうの歴史　10月10日

アジアで初めてとなるオリンピックの東京大会が開幕した。15日間で20種目の競技が行われ、数々の名勝負が感動を呼んだ。日本の金メダル獲得数は16。本県関係では5選手が出場し、レスリングのフリースタイルバンタム級で邑楽町出身の上武（現小幡）洋次郎選手が金メダルに輝いた。

政府広報
株券をお手元にお持ちの方へ！
株券電子化は来年1月5日実施予定です。お手元の株券は、本人名義になっていますか？お早めに確認ください。ご本人名義でないときは、必ず証券会社等にご相談ください。
詳しくは金融庁HP（http://www.fsa.go.jp）まで
金融庁

B Gunma Bank
群馬銀行高崎駅出張所
相談ステーション
相談ステーションは「資産運用」「住まい」「年金」「退職金」のご相談窓口です。
将来のために無理なく始める資産運用。
「10万円からの資産運用相談」
資産運用に関することならなんでも、お気軽にご相談いただけます。
参加無料

セミナー開催のお知らせ　詳しくは当行HPでご確認ください

日程	時間	テーマ
10/11㊏	10:00～16:00（12:00～13:00を除く）	個別年金相談会(予約制)(注)
10/26㊐		
10/11㊏	11:00～11:30 13:30～14:00	健康について考える(がんの現状と対策)
10/14㊋	18:00～19:00	見つけよう！自分に合った投資スタイル①
10/16㊍	18:30～19:00	投資信託はじめの一歩
10/19㊐	13:30～14:00	
10/18㊏	13:30～15:30	見つけよう！自分に合った投資スタイル①②
10/21㊫	18:00～19:00	見つけよう！自分に合った投資スタイル②
10/23㊍	18:00～19:00	検証！バランスファンド
10/25㊏	13:30～15:00	知っておきたい証券税制改正点
10/26㊐	11:00～11:30 13:30～14:00 14:30～15:00	趣味の山歩き

※セミナー参加ご希望の方は、相談ステーションまでお申し込みください。参加費は無料です。なお、予約なしでもご参加いただけますが、お席に限りがございますのであらかじめご了承ください。
(注)個別年金相談会につきましては、予約制となっております。詳しくは、相談ステーションまでご照会ください。

営業時間のご案内
平日(水曜日を除く)　11:00～19:00
土・日曜日　10:00～17:00
●水曜日、祝日、12月31日～1月3日は、休業日とさせていただきます。

高崎駅出張所相談ステーション
〒370-0849 高崎市八島町222
(高崎駅ビルモントレー2F 高崎貝町支店 高崎駅出張所内)
お問い合せ　027-322-0540
お車は、特約駐車場「JR高崎駅西口駐車場(高崎駅ビルモントレー前)・ウエストパーク1000」をご利用ください。(無料)
あなたの夢、応援します。
群馬銀行
http://www.gunmabank.co.jp/
商号等　株式会社 群馬銀行
登録金融機関　関東財務局長(登金)第46号
加入協会　日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

▲ご注意いただきたいこと
■セミナー参加にあたりご注意いただきたいこと
○本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。
○セミナーで紹介する金融商品(投資信託、個人年金保険、一時払終身保険、医療保険、がん保険、公共債)は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。
■投資信託についてご注意いただきたいこと
○投資信託へのご投資には、各商品等に所定の手数料等(投資信託の場合は販売ごとに設定された各種手数料(お申込手数料(お申込代金の最大3.15%)+信託報酬(運用管理費)+対し最大年率2.1%)+信託財産留保額(換金時の基準価額の最大1.0%)等の諸経費)をご負担いただく場合があります。
○各商品等に係る手数料等の内訳および合計額については、商品種類、お申込金額、保有期間、運用状況等により異なるため、事前に表示することはできません。
○各商品が投資している株式・債券・リート等の価格変動、また為替の変動により、基準価額等が下落し、投資元本を割り込むおそれがあります。
○商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面や、投資信託説明書(交付目論見書)等を十分にお読みください。
■個人年金保険についてご注意いただきたいこと
○個人年金保険に係る費用には、契約初期費用、保険関係費、資産運用関係費、解約控除、年金管理費等があり、ご契約の時はこれらの合計額をご負担いただきます。これらの費用については、商品ごと、契約の内容等により異なりますので、上掲費・計算方法等をお示しすることはできません。
○各商品は運用する株式・債券等の相場の下落や為替、金利等の変動により、お受取りになる金額の合計額がお払込いただく保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。
○商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面や、お客さま向け資料を十分にお読みください。
○個人年金保険についてご注意いただきたいこと
○公共債は政府保証(国)や地方公共団体の信用状況の悪化等により損失を被ることがあります。
○公共債(個人向け国債を除く)を売却する場合、金利変動等に伴う債券価格の変動により投資元本を下回ることがあります。
○購入時には購入対信のみお受払いいただきます。
○ご購入にあたっては、契約締結前交付書面を必ずお読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。